

議会運営委員会構成

議会運営委員会 (10人)

議会運営を円滑に行うために設置されている委員会で、会議の運営方法や日程等の協議・調整を行う。

- ◎ 畑田 響
○ 石井 孝治
杉本 護
稲葉 寛之
寺澤 潤
平井 正樹
山梨 涉
白鳥 実
繁田 和三
遠藤 裕孝

◎委員長 ○副委員長

常任委員会構成

議案などを専門的・効率的に審査するための常設の委員会として、常任委員会があります。現在、静岡市議会では6つの常任委員会を設置し、議員はいずれかの常任委員会に所属します。

Table with 6 columns: 総務委員会 (8人), 市民環境教育委員会 (8人), 厚生委員会 (8人), 観光文化経済委員会 (8人), 都市建設委員会 (8人), 企業消防委員会 (8人). Each column lists members and their respective departments.

◎委員長 ○副委員長

特別委員会構成

特定の事柄について調査・研究などをするため、必要に応じて設置する委員会です。現在、静岡市議会では4つの特別委員会を設置しています。

Table with 4 columns: デジタル社会推進特別委員会 (10人), 中山間地調査特別委員会 (9人), まちづくり拠点調査特別委員会 (9人), 総合交通政策特別委員会 (9人). Each column lists members and their focus areas.

◎委員長 ○副委員長

6月定例会のあらまし

令和4年度一般会計補正予算を可決

令和4年6月20日から7月12日までの23日間にわたって、6月定例会を開催しました。定例会では、コロナ禍における物価高騰等の影響に対応するため、原油価格・物価高騰等緊急対策や、新型コロナウイルス感染症対策に要する経費のほか、脱炭素社会の実現として、2050年までに電力消費に伴うCO2排出ゼロ(カーボンニュートラル)を目指すための取組を...

主な議案

令和4年度静岡市一般会計補正予算(第2号)

Table with 2 columns: 予算規模, 一般会計 70億9,000万円増, 累計予算額 3,448億9,000万円



補正予算の概要



議案

物価高騰対策給食費負担軽減事業 (326,000千円)

物価高騰による給食費への影響が懸念される中、食料料費の値上がり子育て世帯の保護者負担とならないよう、消費者物価指数を基に食料料費の概ね10%相当額を確保するもの。



こども園での給食の様子

脱炭素先行地域再エネ設備等導入事業費助成 (192,240千円)

脱炭素先行地域計画提案書に基づく再生可能エネルギー設備等整備事業に対し助成するもの。

多文化共生のまちプロモーション事業 (3,000千円)

「静岡市多文化共生のまち推進条例」の制定を契機に、外国文化・食体験、やさしい日本語を用いた留学生との交流体験といった多文化共生プログラム等、市民の多文化共生意識を醸成するための事業を実施するもの。



多文化共生交流体験プログラムイメージ

静岡市多文化共生のまち推進条例の制定について

多文化共生のまちの推進に関する基本理念、市、市民、事業者等の責務、施策の基本的な事項を定め、総合的かつ計画的に推進することで、多文化共生のまちの実現に寄与するための条例を制定するもの。

高規格救急自動車の購入について

高規格救急自動車を7台購入するもの。

6月定例会で審議した主な議案の概要は次のとおりです。